

夏号

きょうと・しじょう

2017 SUMMER Vol.54

京都

四季

●特集グラビア

祇園祭 神輿と四条

四条への手紙 ● 八坂神社 宮司 森 壽雄

CLOSE UP MISE ● リンツ ショコラ カフェ
京都四条通り店

四条昔語り ● 滝川 一

合わす手に感謝を込めて

伝えていきたい暮らしのなかの「合掌」



CONTENTS

京都  夏号 2017 SUMMER

四条への手紙	荘厳勇壮な神輿 八坂神社／宮司 森 壽雄	2
■特集グラビア	祇園祭 神輿と四条	3~18
CLOSE UP MISE スイスの老舗の味を京都へ。伝統のまちで、長く愛される店に。リンツ ショコラ カフェ 京都四条通り店		19~21
コラム・京おんなは知っている、ヒミツの…	アートはすごい! 赤城加奈乃	22~23
コラム四条	観光とはその国の光を見せることとす 京野 優女	24~25
	京都漫歩 祇園祭還幸祭	26
四条の道具	人々の団結力を高めた町の旗はこれからの地域の在り方を指し示す旗印。御旅町の「町旗」	27~29
四条昔語り	合わす手に感謝を込めて。伝えていきたい暮らしのなかの「合掌」。滝川 一	30~31
四条問わず語り	京都の皆様のための店づくりに向けて／屋号から振り返る試行錯誤のあゆみ	32~33
おこしやす 京の歳時記		34~35
歌舞伎コラム 『御所桜堀川夜討』—武蔵坊弁慶が思わず見せた生涯一度きりの涙とは?		36
PRESENT FOR YOU		37
PHOTO MUSEUM 写真で見る懐かしの四条	四条のまちに神輿を迎える「御旅所」の移り変わり	38~39
おもてなし百彩		40~41
インフォメーション四条		42
四条お便りコーナー		43
四条界限マップ・四条繁栄会加盟店		44~47

表紙/祇園祭 神幸祭

山鉦が市中の露祓いを終えた7月17日の夕刻、御祭神の御霊を遷した三基の神輿の渡御が行われます。八坂神社の西楼門前、四条通東大路で出発式が執り行われたあとは、お待ちかねの「差し回し」。神輿を激しく揺らしながら高々と差し上げ、3度回すようすは大迫力です。



四条繁栄会商店街振興組合

ホームページ <http://www.kyoto-shijo.or.jp>
E-mail office@kyoto-shijo.or.jp

もっと素晴らしい四条通に
してゆきたい…。

そんな想いを
綴ったページです。
さまざまな方々からの
いろいろな視点での
お手紙を頂戴しております。

莊嚴勇壮な神輿

八坂神社 宮司 森 壽雄

祇園祭の起源は、1148年前の貞観11年(869年)、
国中に疫病や様々な災いが流行した際、勅を奉じ
て神泉苑に当時の国の数66本の矛を立て祇園社(八
坂神社)の神輿を送り災厄の除去を祈願したこと
にはじまります。

祇園祭は7月1日の吉符入から31日の疫神社夏越祭
まで1カ月間に亘り様々な神事・行事が執り行わ
れますが、その最大の見どころは山鉦巡行と神輿
渡御であります。

17日には前祭山鉦巡行と神幸祭。24日には後祭
山鉦巡行と還幸祭がそれぞれ斎行され、この2つの
神事が一体となってはじめて祇園祭の中核をなし
ますが、今回は特に神輿についてお話しさせてい
たいただきます。

17日神幸祭では、18時に八坂神社石段下にて3基
の神輿が出発式を執り行います。揃って差し上げ
るのはこの時のみで、大変迫力ある勇壮な神輿
振りをご覧いただけるでしょう。その後それぞれ
所定の経路を経て氏子区域を渡御し、四条繁栄会
商店街にある御旅所に一週間とどまります。

そして24日の還幸祭では、夕刻御旅所を出発し
た3基の神輿はそれぞれ三条又旅社を経て八坂神社
までお還りになり、このたび修復竣功となりました

南楼門より参入し、舞殿の周りを境内で神輿をお
迎える人々と一体となって、掛け声高く還幸さ
れる様子はまさしく祇園祭最大のクライマックスと言
えるでしょう。

山鉦巡行の後、是非とも夕刻の神幸祭・還幸祭をご
覧いただき、祇園祭の神髓に触れ、大神様の御神威を
感じていただければ幸甚に存じます。今年も祇園祭が豪
華絢爛そして莊嚴勇壮に執り行われますことを祈念申し
上げます。

PROFILE

プロフィール

森 壽雄 (もり ひさを)



昭和22年(1947年)三重県伊勢市生まれ。同45年(1970年)皇學館大学文学部国史学科卒業。平成10年(1998年)八坂神社 禰宜を経て、同14年(2002年)より八坂神社宮司。

スイスの老舗の味を京都へ。
伝統のまちで、長く愛される店に。



直営店ならではの豊富な品ぞろえと、テイクアウトカウンターやカフェスペースも設けられている。

リンツ ショコラ カフェ
京都四条通り店

関西初の路面店が 四条通に誕生

四条高倉の南側、通りに面してガラス張りになった店舗は休日ともなると行列ができるほどの人気ぶり。木目調の落ち着いた店頭に並ぶ赤や黄、青など輝くような小さな包みたちは、心をわくわくと浮き立たせてくれます。

世界120カ国以上で愛されるプレミアムチョコレートブランド「リンツ」。その関西初の路面店が四条通にオープンしたのは今年の春のこと。直営店ならではの商品を多数取り揃えていることに加え、併設のカフェではイートインもテイクアウトもでき、関西でのフラッグシップショップの役目を担う店舗に位置づけられています。

一番人気の「リンドール」は、20種類以上から好きなフレーバーを量り売りする「ピック&ミックス」で楽しめるようになっていて、気軽な贈りものや毎日のおやつ、自分へご褒美にぴったり。チョコレートという“手の届くところにあるちょっとした贅沢”が暮らしに彩りを運んでくれそうです。



発売から60年の時を経て、愛され続ける「リンドール」はリンツの代名詞のツ。



「何度も足を運んでいただけるような、楽しく居心地の良い店にしていければ」とストアマネージャーの松本崇さん。

とろける口どけを生み出した「コンチングマシン」の発明

ヨーロッパを中心に数あるチョコレートブランドのなかでも、スイスの「リンツ&シュブルングリー社」は、チョコレートの味わいに画期的な進化をもたらしたといわれる老舗。創業は1845年で、当時のチョコレートといえば、加工が非常に難しかったということもあり、現在からは想像できないほど硬くてザラザラとした食感のものだったといいます。

そんななか、チョコレート職人だったロドルフ・リンツが発見したのが、チョコレートを長時間にわたって攪拌して練り上げる加工方法。コンチングと呼ばれるこの工程を経ることで、現代の私たちが当たり前のように味わっている滑らかな口どけとアロマを引き出すことに成功したのです。ロドルフは長時間の攪拌を可能にするための「コンチングマシン」を発明し、その技術はチョコレートの新たなおいしさとともに世界中に広まっていきました。

170年のときを経たいまも、彼のチョコレート作りへの情熱はリンツのメートル・ショコラティエ(チョコレート職人)たちに受け継がれています。1949年にはチョコレートのなかにとろけるフィリングを詰めた二層構造の「リンドール」が開発され、いまや世界各国のニーズに応じて新しいフレーバーが創り出されています。

高品質で香り高く、口どけのいいチョコレートを作り続けるために、カカオ豆の仕入れから最終製品までの工程も、すべて自社で一貫して行っているのも大きな特徴です。

買いものの足で、仕事帰りにほっとできるひとときを

このたびの出店にあたり「関西での核になる店舗ですので、立地の選定には時間をかけました」と話してくれたのは広報担当の篠原みどりさん。伝統や職人気質を重んじる土地柄はもちろんのこと、近年、関西のなかでもとくに京



20種類以上の「リンドール」のなかから量り売りで購入できる「ピック&ミックス」コーナー。



店内にはバラエティー豊かなタブレットチョコレートや高品質の材料にこだわった直営店限定の焼き菓子なども並ぶ。

チョコレートの味わいに画期的な変化をもたらしたといわれるロドルフ・リンツ発明の「コンチングマシン」。



都で個性あるチョコレート専門店が数多くオープンしていることを踏まえ、その中心地である四条通に路面店を立ち上げることに決まったといいます。

女性が主なターゲットと思われがちなチョコレート専門店ですが、リンツには男性のファンも多く、「とくに学生さんからご年齢の方まで幅広くお運びいただけているのは、四条という土地柄でしょうか」とはストアマネージャーの松本崇さん。夜9時までという営業時間も、仕事帰りにほっとできるひとときを楽しんでほしいという思いからなのとか。

老舗のたゆまぬ創意工夫と心通うサービスは、古都の人々にも長く愛されていくのではないのでしょうか。



トリュフ8種のほか、ショコラティエならではの風味が楽しめるデリース（マカロン）12種などが揃うのも直営店ならではの。



6月15日からの季節限定メニュー「ミルクチョコレートレモンアイスドリンク」。



リンツ ショコラ カフェ 京都四条通り店

京都市下京区四条通高倉西入ル アソベビル1階
TEL.075-744-1531
【営業時間】9:00~21:00 【休業日】なし
【URL】<http://www.lindt.jp>

チョコレートのしずく模様が一つひとつ丁寧に付けられたアイスチョコレートドリンクはリンツのアイコン的商品。



アートはすごい!

そう言うと、作品としてのすごさについて語っていると思われる。もちろん、作品のすごさもあるのだが、それ意外にも、いろいろすごいのである。中でも、これらの時代に外せないアートのすごさを3つあげてみたい。

アートの1つ目のすごさは、旅行や音楽ライブと同じく「体験」があること

だ。手軽に非日常を体感できるアートは、商品やサービスであふれている現代において、唯一無二の体験を提供してくれる貴重な機会だ。人はモノよりも体験にお金をかける方が、幸福度を増すことが分かっている。さらにモノを買う話よりも、体験の話をする方が会話を楽しめるそうだ。幸せになりたいならモノよりも体験

重視の方がよく、アートはその点でもすごいといえる。

さらにアートが提供する「体験」は、鑑賞だけではない。付随するワークショップも素晴らしい体験だ。先日、家族で京都国立博物館の120周年特別記念展覧会「かいほうゆうしょう海北友松」を見に行った。そこで、あるワークショップに参加した。海北友松の描く線を墨でなぞりながら、実際に水墨画を描いてみるというユニークな体験だった。家族みんなでやってみたのだが、墨で服が汚れないように子供サイズの作務衣の貸し出しもあり、とても親切。小学2年生の7歳の息子は、これをきっかけに、すっかり水墨画にハマった。翌日には書道セットを祖父母に買ってもらい、4時間も飽きずに水墨画を思う存分描いて楽しんでた。今もまだ水墨画熱は維持したままだ。博物館では図録を買い、さらに息子にせがまれて龍が描かれた色紙も購入した。鑑賞後は休憩を兼ねて飲食も楽しんだ。このように経済波及効果もある。

アートがすごい理由の2つ目は、その集客力である。一般社団法人アート東京が公開した「日本のアート産業に関する市場調査2016」の調査結果によると、日本のアート産業の市場規模は3341億円と推計された。この市場規模がどのくらいかというと、2016年9月28日付の日本経済新聞オンラインの記事に「音楽ライブ市場、初の3000億円超え」とある。この市場は8年連続で前年比を上回っていて、伸びている市場だ。つまり、この数字を見ればアート産業の市場は、かなり魅力的で大きいことがわかるだろう。まさに成長産業なのだ。他にも2017年1月11日付の日本経済新聞オンライン記事には「香川県内の経済効果139億円日銀試算」とある。これは、瀬戸内海の島々で開催された「瀬戸内国際芸術祭」の経済波及効果についての記事だが、国内外から芸術祭を楽しむために、人々が





集まった結果、大きな経済波及効果が生まれているのだ。しかも3年前に行われた時より5%増えている。アートには、大きな集客力があるのだ。

3つ目のアートのすごさは、アートが情報拡散力を持っていることだ。アートはSNSとの相性が良い。SNSでは「何を持っているか? (買ったか)」である「have」よりも、「何をしているか?」である「do」の方が掲載しやすい。持ち物は自慢になりがちで仲間受けがよくないが、体験は「いいね!」がつきやすく、会話も弾みやすい。面白そうな情報であれば喜ばれたりもする。アートはその点でSNSに掲載しやすく、その結果、情報が拡散しやすい。話題になれば当然、人が集まりやすくなる。

つまり、アートは「体験力 (幸福度)」、「集客力」、「情報拡散力」の3つの点からすごいといえるのだ。

これから、発展していく町や会社に必要なことも、ずばりこの3点である。あなたの会社はどれほどアートに注目しているだろうか? 個人としては、どれくらいアートに関心を持っているだろうか? 人工知能が発達し、たいていの知識はAIに負けてしまう未来において、ロボットにとってかえられないものがあるとすれば……。その答えはアートの中にあるかもしれない。生活の中にアートをとり入れることは、未来に対する備えの一つかもしれないのである。

文：赤城加奈乃(あかぎかなの)
イラスト：たつみまさる

観光とはその国の
光を見せることとす

海外からの観光のお方がほんまに、増えましたなあ。四条通も毎日が祇園祭みたいで賑やかどす。京都の観光地はどこもすごく混んでいて、この春も桜を見たいと思うて、二条城に行ったんどすけど、入場券売場の前は混雑しててもものすごい行列、そやから桜はあきらめて帰ったんどす。世界中から京都に来てくれはるのはとてもありがたいことどす。京都市民としてはこれくらい我慢せんと…と思たんどす。

世界の観光都市ランキングで、2年連続1位を獲得した京都どしたんどすけど、残念ながら今年は6位なんやそうどす。どこへ行ってもこんなに混雑してたら、ゆっくり見られへんし、それに市バスも混んでますやろ、交通機関も英語表記の案内がもっと必要なんと違いますやろか。よう、道を尋ねられますもん。

日本の国が世界中から観光客に来てもらうための施策として、ビザがのうても入国できる優遇措置を拡大したり円安になったのも観光客が大幅に増えた理由なんやそうどす。

今は国内でも海外でも使う「観光」という言葉どすけど、もともとは外国を訪ねるときに使う言葉やったんやそうどす。観光の語源は、古代中国の書物「^{えききょう}易経」の一節「^み国の光を^{ひん}観るは、もって王に賓たるによし」に由来し、「観光によって見聞を増やせば、その知識が役立ち、国王から重用される立場になれるでしょう」というのが、だいたいの意味やそうどす。

今風に言うたら、「旅に出て経験を増やしなさい。そうしたら将来の人生においてきっと役に立ちますよ」と言ったところですよやろか。そうどすなあ、「観光」とは外国の優れた点を見ること、または自国の優れた点を見せるという意味で、観光によってその国の優れた政治を想像させることが大事なんどすなあ。

京都は今年、二条城で大政奉還されてから150年の節目の年になり、いろいろイベントもあるようどす。幕末から明治に活躍した京都のお公家さんやった岩倉具視はんは明治4年に欧米を歴訪し



はりました。その岩倉使節団の「米歐回覧実記」には「観光」と達筆な文字が書かれているんやそうです。

公武合体をとなえて和宮降嫁をすすめはった。

それで攘夷派に宮中から追われはったんやけど、薩摩、長州などの倒幕派と結んで慶応3年に大政奉還を実現させはった。新政府の中枢にすわらはってから欧米各国を歴訪して、記さはったんが「米歐回覧実記」どす。

この大政奉還を京都の人たちは御一新と呼んだんやそうです。そこに東京遷都が持ち上がり、明治天皇が東京へ行幸しはったままでお帰りにならしまへん。京都の人たちの落胆ぶりは計り知れへんものがあつたんどすけど、そこは京都人の底力どすなあ、京都再生のために第四回内国勸業博覧会の京都誘致をしはったんどす。明治28年が平安遷都千百年にあたり、琵琶湖疏水や京都電気鉄道が開通したんを契機に、岡崎に会場を設置しはりました。

この博覧会にバビリオンとして建設しはった平安京の大極殿模型が平安神宮の創建につながり、有名な時代祭もこの時から始まったんどすえ。歴史と伝統の京都とよくいわはりますけど、新しいことにチャレンジして、歴史を積み重ねてきたんどす。



それにしても、欧州では英国がEUを離脱、中東では戦争状態やし、日本をとりまくアジアも緊張状態どす。それぞれの国の光はどこへ行ってしもたんどすやろなあ。

京野優女(きょうのやしうめ)



祇園祭還幸祭

京都漫歩

●作者プロフィール

辰巳 優 (たつみ まさる)

1951年 (昭和26年) 京都生まれ

1992年 読売国際漫画大賞優秀賞

1993年 ユーモア広告大賞ビジュアル賞

1994年 飛騨高山漫画フェスタ入賞

1998年 長野五輪四文字熟語漫画最優秀賞

祇園祭のクライマックスは還幸祭でありましょう。

御神霊をのせた御輿は御旅所から「ホイット、ホイット」の

掛け声で氏子町内を回ります。

万事無事に八坂神社本殿にお遷しするのを見守るように、

真夏の夜空に鳳凰が輝きを増します。

本年も息災でありますように。

おこしやす 京の歳時記

京都には、長い歴史と文化から育まれた
季節感のある祭りが多くあり行事が営まわれています。
その中から、京都をより知り、味わえるよう
6月から12月までの祭と祭事を選びました。

*日程/場所/最寄り交通機関/問い合わせ先(変更になる場合がございます)ご注意ください

6月 水無月

- 鴨川納涼床
~9月30日(期間は店により異なる)/鴨川西岸 二条~五条/
<http://www.kyoto-yuka.com/>
- 貴船の川床(かわどこ)
~9月30日(期間は店により異なる)/
貴船川沿い/☎075-741-2016(貴船観光会)
- 沙羅双樹の花
15日~30日/妙心寺・東林院/
JR「花園」/☎075-463-1334
- あじさい祭
17日~7月13日/三中院/
京都バス「大原」/
☎075-744-2531
- 夏越の大祓式
30日/貴船神社/
叡山電鉄「鞍馬口」/
☎075-741-2016



鴨川納涼床

7月 文月

- 祇園祭
1日~31日(17日/前祭山鉾巡行、神幸祭、24日/後祭山鉾巡行、
花傘巡行、還幸祭ほか)/☎075-752-0227(京都市観光協会)
- 御手洗祭と七夕祭
7日/北野天満宮/市バス「北野天満宮前」/☎075-461-0005
- 陶器供養会と陶器市
9日~12日/千本釈迦堂/市バス「上七軒」/☎075-461-5973
- きゅうり封じ
21日・土用の丑の日/神光寺/市バス「神光院前」/☎075-491-4375



御手洗祭と七夕祭

- 火渡り祭・祈り灯ろう
28日/狸谷山不動院/
市バス「一乗寺下り松町」/
☎075-722-0025
- 鹿ヶ谷かぼちゃ供養
25日/安楽寺/
市バス「錦林車庫前」/
☎075-771-5360

8月 葉月

- 醍醐山万灯会
5日/醍醐寺/地下鉄「醍醐」/
☎075-571-0002
- 壬生六斎念仏奉納
9日/壬生寺/
市バス「壬生寺道」/
☎075-841-3381
- お精霊迎え・送り
7日~16日/千本えんま堂/
市バス「千本鞍馬口」/☎075-561-4129
- 送り鐘
16日/矢田寺/市バス「河原町三条」/☎075-241-3608
- 大文字送り火
16日/京都五山
- 八朔祭法楽会・久世六斎念仏
31日/蔵王堂光福寺/市バス「久世橋西詰」/☎075-921-3625



大文字送り火

9月 長月

- 重陽の節会
9日/虚空蔵法輪寺/阪急電車「嵐山」/☎075-862-0013
- 秋季大祭
14日~16日/三宅八幡宮/叡山電鉄「八幡前」/
☎075-781-5003
- 青龍会 観音加持
4日~15日/清水寺/市バス「清水道」/
☎075-551-1234
- 御鎮座記念祭・奉灯祭
14日/平野神社/市バス「衣笠校前」/
☎075-461-4450
- 勅祭 石清水祭
15日/石清水八幡宮/京阪電車「八幡市」/
☎075-981-3001
- 豊国神社例大祭
18~19日/豊国神社/市バス「博物館三十三間堂前」/
☎075-561-3802

10月 神無月

- **すいき祭**
11日～5日／北野天満宮／市バス「北野天満宮前」／☎075-461-0005
- **神幸祭**
9月30日～10月8日／御香宮神社／近鉄電車「桃山御陵前」／
☎075-611-0559
- **笠懸神事(流鏝馬神事)**
15日／上賀茂神社／市バス「上賀茂神社」／☎075-781-0011
- **時代祭**
22日／京都御所～平安神宮／
☎075-752-0227 (京都市観光協会)
- **鞍馬の火祭**
22日／由岐神社／叡山電鉄「鞍馬」／
☎075-741-4511
(火祭デレフォンサービス9/1～10/末)
- **神楽岡社神幸祭**
22日／吉田神社内神楽岡社／
市バス「京大正門前」／
☎075-771-3788



鞍馬の火祭

11月 霜月

- **曲水の宴**
3日／城南宮／市バス「城南宮東口」／☎075-623-0846
- **夕霧供養**
12日／清凉寺／市バス「嵯峨釈迦堂前」／☎075-861-0343
- **身代不動尊 大祭**
15日／法住寺／市バス「博物館・三十三間堂前」／☎075-561-4137

12月 師走

- **報恩講・大根焚**
9日～10日／了徳寺／市バス「鳴滝本町」／☎075-463-0714
- **金剛王院観音供**
18日／一言寺／京阪バス「一言寺」／☎075-571-0011
- **終い弘法**
21日／東寺／近鉄電車「東寺」／☎075-691-3325
- **かぼちゃ供養**
23日／矢田寺／市バス「河原町三条」／☎075-241-3608

ART

場所／日程／休館日／料金

*都合により変更になる場合がございます。悪しからずご了承ください。

- **大丸京都店 大丸ミュージアム<京都>(6階)** ☎075-211-8111
※時間等詳細はお問い合わせください。
■ **オルセー美術館 至宝のリマスターアート展**
8月2日(水)～21日(月)／観覧料未定
- **高島屋京都店 グランドホール(7階)** ☎075-221-8811
※時間等詳細はお問い合わせください。
■ **30周年記念 かいけつゾロリ大冒険展**
8月2日(水)～8月14日(月)／一般800円他
■ **大和円照寺 山村御流いけばな展**
8月30日(水)～9月4日(月)／無料
■ **第34回戸塚刺しゅう展**
9月6日(水)～11日(月)／無料
- **京都国立近代美術館** ☎075-761-4111
■ **技を極めるーヴァン クリーフ&アーベル ハイジュエリーと日本の工芸**
～8月6日(日)／火～木・日曜 9時30分～17時、金曜・土曜は20時まで、ただし、
7月1日(土)～8月5日(土)の金・土曜は21時まで(いずれも入館は閉館の30分
分まで)／月曜・6月13日(火)、7月18日(火)休館 ※ただし7月17日(月・祝)
は開館／一般1500円他
- **京都国立博物館** ☎075-525-2473
■ **特集展示 名刀聚英 一永藤一の愛刀ー**
～7月17日(月・祝)／火～木・日曜 9時30分～17時、金・土曜21時まで(い
ずれも入館は閉館の30分前まで)／月曜休館 ※ただし、7月17日(月・祝)は
開館、翌日18日(火)は休館／一般520円他
■ **特集展示 古書画へのまなざし 一伴賞コレクションー**
～7月23日(日)／開館時間・休館日・観覧料は上記と同じ
※金・土曜の閉館時間は7月～8月、9月1日、2日は21時まで
■ **開館120周年記念 特別展覧会 国宝**
10月3日(火)～11月26日(日)／火～木・日曜 9時30分～18時、金・土
曜20時まで(いずれも入館は閉館の30分前まで)／月曜休館 ※ただし10月
9日(月・祝)は開館、翌日10日(火)は休館／一般1500円他

ご しょ ざくら ほり かわ よ うち
『御所桜堀川夜討』



五条大橋西詰めにある三頭身の弁慶と牛若丸(義経)の像。

コラム

歌舞伎のまち・四條

武蔵坊弁慶が思わず見せた 生涯一度きりの涙とは？

平家を滅ぼすために活躍した源義経でしたが、兄の頼朝は謀反の疑いをかけていました。それは、義経の正妻である卿の君が、平家方の平時忠の娘だったため。頼朝への忠誠を示すなら卿の君の首を差し出せ、それとも義経が切腹するか。頼朝の強圧的な命令を携え、卿の君が静養中の侍従太郎の館へやって来たのが、武蔵坊弁慶でした。

しかし、卿の君は義経の子どもを宿して五か月の身。



侍従太郎は、腰元の信夫に身代わりになってほしいと頼みますが、信夫の母・おわさは断じて承知できないと言います。おわさは18年前、どこの誰ともわからない男と契りを結び、そして生まれ

幼少期の弁慶が熱愛したという弁慶石は、三条通麩屋町東入ルに。

た信夫をいつか父親に会わせたいと強く願っていたからです。ところが、そんなおわさの願いを打ち砕くように、弁慶の刀が信夫を襲い…。

豪傑と呼ばれ、多くの伝説に包まれた武蔵坊弁慶。「生涯で一度も泣かなかった」「女性と関係を持たなかった」という言い伝えもありますが、この物語では、信夫に斬りかかった弁慶の目から流れる涙と、おわさと契りを結んだのは実は弁慶だったという裏話がポイントになっています。おわさが持っていた“かたみの片袖”も重要な小道具として出てきますので、観劇の際にはぜひご注目ください。

文耕堂、三好松洛の合作の浄瑠璃として、元文2年(1737年)に初演。全五段で、三段目の切がこの侍従太郎の館を舞台にした「弁慶上使の段」。略して「弁上」とも呼ばれ、最も人気のある場面となっています。時代が違うとはいえ、忠誠を示すために差し出される人の命のはかなさについて、しみじみとした余韻を残す、哀愁に満ちた演目です。

わがまち、わが店の
おもてなしをご紹介

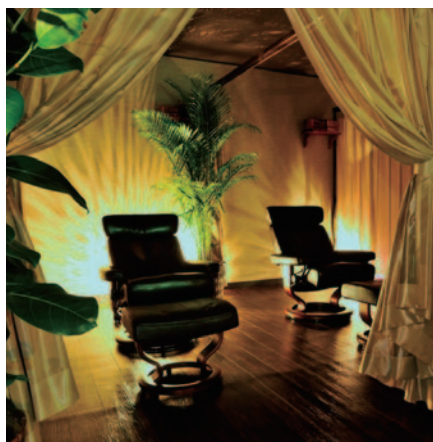
四条 おもてなし 百彩

御旅町 (おたびちよう)

八坂神社の四条御旅所があることにちなんだ地名。豊臣秀吉によって寺町通にたくさんの社寺が集められたこともあり、一帯には古くから店がたち並び、おおいに栄えてきた。交通の要衝でもあり、買い物客、観光客で常にぎわっている。

独自の施術で人気店に 極上のヘッドスパ

日本でほかに先駆け頭専門のみほぐしスパとして2008年に京都で誕生した「悟空のきもち」。現代人に多い不眠やストレスなどに対し、頭を癒す効果的な施術として代表の金田淳美さんが考案した「21の手技」が人気を呼び、いまや京都本店をはじめ東京・大阪の支店でも多くの方がキャンセル待ちをする「日本一予約の取れない店」ともいわれるほど。独自の技術はさらに日々進化を遂げています。



まちの喧騒も届かない癒しの空間。

悟空のきもち 京都本店

京都市中京区寺町四条上ル中之町559 菊水ビル6階
TEL.075-256-8437 完全予約制
【営業時間】11:00~21:00
【URL】<http://goku-nokimochi.com/>

歴史ある通りと通りが 交わる交差点に半世紀



四条通新京極北東角にあるときわビル。

京都随一の繁華街・四条通のなかでも、寺町、新京極に交わる界限はひとときわ多くの人でにぎわうエリア。新京極通の南玄関口にある「ときわビル」は、装いを変えながらおよそ半世紀以上にわたってまちの歩みを見守ってきました。とくに1階に軒を連ねる宝くじチャンスセンター、中央コンタクト、甲南チケットなどのショップは、四条通に面したカウンター店舗として道行く人にもおなじみです。ビルを管理するナセール代表・伊藤哲さんは「ここは昔、八坂神社さんの御旅所の一角だった場所、参道商店街としてこれからもまちのにぎわいに貢献していきたい」と話してくれました。

ときわビル

京都市下京区御旅宮本町7
管理/ナセール TEL.075-343-0048(代)

ディスカウントチケットで 買い物、観光をお得に!

黄色い看板でおなじみの金券ショップ「甲南チケット」。なかでも、およそ10年前から四条通に面して店を構える四条河原町店は、阪急河原町駅すぐ、バス乗り場は目の前という好立地から、ディスカウントチケットなどを買う求める人が途切れることがないほどの人気ぶり。買い物や観光に出かける前にまず立ち寄る人も多く、とくに京都市内の観光に便利な市バス1日券・地下鉄1日券などが売れ筋とか。催し物などお出かけに利用できる商品も豊富にそろっています。



お出かけの前に賢く買って、お得に買い物。

甲南チケット 四条河原町店

京都市下京区四条通寺町東入ル御旅宮本町7 ときわビル1階
TEL.075-256-8558
【営業時間】10:00~19:00
【URL】<https://www.kounan.com/>



- ◆ 1 悟空のきもち 京都本店
- ◆ 2 ときわビル
- ◆ 3 甲南チケツト 四条河原町店
- ◆ 4 都そば 四条店
- ◆ 5 のレン 四条通り店
- ◆ 6 茶和々 四条河原町店

だしの香りに誘われて 元祖ファーストフード



きつね、天ぷら、卵が入った「都スペシャル」。

人が行き交う四条通のアーケードで、思わずふらりと引き込まれるだしの香り。安くて早くてうまい、元祖・日本のファーストフードともいえる立ち食いそば・うどんの店のなかでも、関西で誰もがおなじみといえば「都そば」。暖簾を掲げておよそ半世紀という四条店は、一日400杯以上も売り上げることもある繁盛店です。おにぎりや総菜などは持ち帰ることもでき、その気軽さから、最近は外国人観光客も増えているとか。

都そば 四条店

京都市下京区四条通寺町東入ル御旅宮本町7
TEL.075-252-5007
【営業時間】7:30~22:00
※6月24日 リニューアルオープン

世界中の人々をワクワクさせる 日本の魅力の「入り口」に

「クールジャパン」を合言葉に、海外へ日本の魅力が発信されるなか、「のレン」は、ともしれば当たり前を感じて見過ごしてしまつたものを外国人の視点で再発見し、いまを生きる日本人の視点をもってワクワクするような商品をセレクトしています。その名の通り、日本文化の入り口になるようにという思いのもと、職人技と最新のテクノロジーを組み合わせるなど自社商品の開発にも力を入れているとか。京都観光の拠点・四条河原町に昨年秋オープンした京都四条通り店では、和柄の布製品やコスメ、オリジナルアクセサリが人気。器やバッグなど日常使いしたくなるような品々も魅力です。



名所をあしらった、しゃれた透かし彫りが目印。

のレン 京都四条通り店

京都市下京区四条通寺町東入ル御旅宮本町13
TEL.075-251-7977
【営業時間】10:00~21:00
【URL】<http://www.noren-net.jp/>

暑い季節はアイスと一緒に 抹茶スイーツの専門店



あれもこれもとつい買いたくなる品ぞろえ。

宇治抹茶を使った濃厚でとろけるような味わいの「わらび餅」で知られる「茶和々」。母体となっている株式会社寺子屋は、京都に本社を置き、日本の豊かな食文化を基盤に旅先での思い出作りの場を創出する数々の事業を展開している企業です。四条河原町店は、手軽にテイクアウトできるカウンター式の店舗で、買い物や仕事の足で立ち寄る地元の人から外国人観光客までが多く訪れる店。これからの暑い季節は、一番人気のわらび餅とお濃茶アイスとの組み合わせがイチ押しだとか。

茶和々 京都河原町店

京都市下京区四条通寺町東入ル御旅宮本町13-3
TEL. 075-255-9704
【営業時間】11:00~19:00
【URL】<http://www.telacoya.co.jp>